

下野新聞

しもつけ
発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社2017
読者室 028-625-1179
(受付 月～金・午前10時～午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120(販売)
事業局 028-625-1134(事業・教育)
営業局 028-625-1133(広告)

PC・スマホ・携帯でも
下野新聞 読者

下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
フリーダイヤル
0120-810081



白鷗足利が初V

春季県高校野球

第70回春季県高校野球大会兼第69回春季関東地区大会県予選最終日は4日、清原球場で決勝を行い、白鷗足利が5-0で作新を破り、初優勝を飾った。作新は昨夏以降続いていた県内公式戦連勝記録が16でストップした。

白鷗足利は初回、1番・周東樹生(しゅうとうたつき)が右翼線二塁打で出塁すると、3番・益子太壺(ましこたいち)の中前打、4番・北浦竜次(きたうらりゅうじ)の右越え本塁打でいきなり3点を先取。六回には秋智也(あきともや)

初優勝を飾り、優勝旗を手にダイヤモンドを1周する白鷗足利ナイン＝4日午後、清原球場

作新に完封勝利

白鷗足利	3	0	0	0	0	1	0	1	0	5
作新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

の左越え本塁打、八回は秋葉大地(あきばだいち)の中前適時打で追加点を奪った。
今大会初先発の仁見颯人(ひとみはやと)も好投。作新の強力打線を散発4安打に抑える力投で完封した。

3季連続優勝を狙った作新は準決勝まで全4試合に先発し、防御率1・20と好投していた篠原聖弥(しのはらせいや)が5回、3失点で降板。3割7分を超えるチーム打率を誇った打線も白鷗足利・仁見の変化球を低めに集めるテンポのいい投球を最後まで攻略できず、凡打の山を築いた。
関東大会は20、24日、茨城県の水戸市民、ひたちなか市民の両球場で行われる。県勢はともに21日の2回戦から登場。白鷗足利は茨城2位代表、作新は茨城1位代表と対戦する。